

# 事業計画書

(平成23年度)

施設名 十日市場地区センター

指定管理者 アクティオ株式会社

## 1 施設管理に関する基本方針

- (1) 施設の管理運営について
  - 基本理念について
  - 予算の執行について
  - サービスのあり方について
- (2) 施設の管理運営に対するニーズ等の把握について
  - 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方
  - 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方
  - 併設施設、他施設、地域活動をする団体、との連携
- (3) 施設でのサービスの提供に対する考え方について
  - サービス提供に関する基本的な考え方
  - 施設の利用に関する取扱いについて
  - 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について
  - ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて
- (4) 施設の経営に関する考え方について
  - 本年度の経営に関する基本方針について
  - 効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について
  - 横浜市の環境対策に対する取組みについて
- (5) 職員体制・情報保持等の考え方について
  - 職員の配置及び採用について
  - 職員の研修計画について
  - 個人情報の保護の措置について
- (6) 緊急時対策について
  - 防犯、防災の対応について
  - その他緊急時の対応について
- (7) 施設の保全について
  - 建物・設備等の保守・点検について
  - 清掃業務について
  - 植栽・樹木の維持管理について

## 2 自主事業に関すること

- (1) 自主事業計画に対する基本的な考え方
  - 自主事業について
  - 自主事業の運営方法について
  - PRの強化について

## 3 基本協定書等に定めた目標達成に向けた取り組みについて(必要に応じて別紙(様式任意)で作成をお願いします。)

- (1) 稼働率向上に向けた取り組みについて
- (2) 利用料金収入増に向けた取り組みについて
- (3) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組みについて
- (4) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて

## 1 施設管理に関する基本方針

### (1) 施設の管理運営について 基本理念について 予算の執行について サービスのあり方について

#### 基本理念について

アクティオは「来て良かったね」「また来たいね」と感じてもらえることを会社理念としています。

「人が集まるコミュニティ施設を、より快適に、より楽しく管理運営する」ため、指定管理事業・施設運営事業・イベント事業の3本柱を組み合わせ、広い視野からの提案、常に新鮮な情報と洗練されたサービスの提供により広く社会に貢献すべく日々邁進しています。

十日市場地区センターにおいても、ふさわしい職員・スタッフを育成し、利用者から「また来たいね」と感じてもらえる運営、講座等の事業実施、安心・安全で公平な施設管理を行います。

#### 予算の執行について

館長とは別に施設内に経理担当者を、また、本社にも指定管理事業部専任経理担当者を配置することで経理体制を強化しています。

施設では独立した専用口座を開設し、本社とは切り離して入出金処理をします。

私どもは類似施設の指定管理者経験をもと、十日市場地区センターの支出計画に基づき、ムダ、ムラ、ムリの少ない効果的かつ安全・高水準な業務運営を実行していきます。

民間企業としての特性を最大限に活かし、創意工夫をもって効果的な経費のスリム化に努めます。外部支払い金額の抑制、内的管理経費縮減の継続的改善を心がけ、適正な経費縮減に努めます。

売上金収入の管理につきましても、施設利用料金収入と自主事業による収入のための専用の口座を開設し、売上金の入金と本社からの送金が混在しないように施設経理担当と館長が責任を持って管理します。

また、事務室には多額の現金を置かないように注意を払います。

収入見込みを上回る収益が見込まれた場合は、利用者の要望・意見を参考にし、サービス向上を図る使途を検討し、地区センター委員会で承認を得ます。

#### サービスのあり方について

十日市場地区センターは地域住民のための公の施設です。

公の施設では、施設の利用許可・施設の貸出・その他の利用者サービス提供に対して「公平性の確保」は欠かせません。

地方自治法244条に明記されている

「正当な理由なく施設利用を拒否したり、不当な差別的取扱いを禁止する」ことからこれを順守し、利用者の公平な利用を図ります。

私どもはこの公平性の確保を強く認識し、仕組みの公平性・情報提供における公平性・接遇の公平性を重要視し、管理運営業務を行います。

- ・利用案内や利用方法(利用許可や貸出等)の策定
- ・重要変更時は地区センター委員会・利用者懇談会等の外部組織より意見をいただき決定
- ・利用案内作成・公表
- ・施設専用ホームページ作成
- ・チラシ、ポスター作成・掲示
- ・区報や館内での情報提供
- ・接遇マニュアルの作成
- ・スタッフ会議での情報共有
- ・定期的な接遇研修や人権研修の実施

# 1 施設管理に関する基本方針

## (2) 施設の管理運営に対するニーズ等の把握について 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方 併設施設、他施設、地域活動をする団体、との連携

### 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方

十日市場地区センターは JR 横浜線十日市場駅開設以降、急速に住宅地として発展してきた地域にある地区センターです。立地場所が駅に近く、住宅地と商業ゾーンが一体となっているエリアであることから、あらゆる層の区民が行き交っています。また、統計によりますと緑区は横浜市全体と比較すると住民の平均年齢が低いことから、若い世代にも地区センターの PR 強化を図っていきます。

#### 運営への反映の考え方

新しい時代の地域コミュニティの形成の必要性

- STEP1: 利用者の世代の偏り、ニーズの多様化等を受け止め
- STEP2: 「わが街の地区センター」としての意識を高めていき
- STEP3: その結果、利用者が各世代層に偏らない地域コミュニティを目指す

十日市場地区センターは、“幅広い世代、利用者が様々な目的で集う地区センター”である事を受け止め、その上で地域コミュニティ形成者の一定化を脱皮し、様々な人達が地域を支える「全層化」の新たなコミュニティを目指します。

### 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方

#### 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方

地域の方々や利用者の要望や期待、または不満も把握し、利用者サービスに反映させることが極めて重要と考え、常にそのニーズの収集を行います。

- ・センター委員会、利用者会議の開催
- ・利用者との積極的なコミュニケーション「ホットボイス」(職員、スタッフからのお声掛け)
- ・アンケートの実施(ご意見箱の設置、利用者アンケート、自主事業後アンケート等)

#### 運営への反映の考え方

「ホットボイス」やアンケート等で得た意見は、「スタッフ会議」で検討(状況によっては区に相談)の上、利用者会議や変更事項確認アンケート等で利用者全体へ意見を求めます。また、ルール変更の場合は、周知期間を設け、予め掲示版による案内や口頭説明、団体の皆様には来館時に通知書を手渡しし、口頭にて説明の上で実施します。

### 併設施設、他施設、地域活動をする団体、との連携

地域コミュニティの醸成や促進を活性化するため、地域住民、諸団体・諸機関・諸施設等が様々な形で連携していきます。

共催イベント	講師協力	告知協力	アウトリーチ	連携・協力
他の公共施設 学校法人・大学等の教育機関 地元小・中学校 地元保育園等 企業/商業施設 他	地域住民 ボランティア活動団体 企業/商業施設 専門家(教育機関、民間企業) 他	他の公共施設 学校法人・大学等の教育機関 企業/商業施設 交通機関 他	他の公共施設 地元小・中学校 地元保育園等 企業・商業施設 他	他の公共施設 学校法人・大学等の教育機関 企業/商業施設 医療機関 警察署・消防署 十日市場団地連合自治会 他

#### 弊社指定管理地区センターとの連携

白幡地区センターをはじめとするアクティオが指定管理者として管理運営する複数の地区センターでのノウハウや実績を参考に、地域住民や所団体との連携・協力を深めていきます。

# 1 施設管理に関する基本方針

## (3) 施設でのサービスの提供に対する考え方について サービス提供に関する基本的な考え方 施設の利用に関する取扱いについて 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

### サービス提供に関する基本的な考え方

職員・スタッフはアンテナを常に張り巡らせサービスの向上に努めていきます。

利用者の視点に立ち、小さな取り組みから、できる限り経費をかけずに、安全・安心・快適で温かいぬくもりのあるサービスを心がけ、利用者ニーズと利便性を考慮したサービスを図っていきます。

- ・新たな利便性の提供
- ・快適な雰囲気空間の提供
- ・ホスピタリティあふれる接遇
- ・有益な情報の提供
- ・魅力ある自主事業の向上

### 施設の利用に関する取扱いについて

センター条例や仕様書等に基づき「利用方法・ルール」を策定し、それを公表し、利用者に十分に理解されるよう対応していきます。接遇研修等も定期的に行い、施設スタッフの品質を保ちます。

- ・利用案内や利用方法(利用許可や貸出等)の策定と公表(施設内掲示、施設パンフレット・HPの作成)
- ・一斉抽選会の実施
- ・接遇マニュアルの作成
- ・定期的な接遇研修の実施

### 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

自主事業講師として依頼した方、地域の方々から事業講師等で紹介していただいた方等をデータベース化します。講師の許可を得た上で、紹介や登録、地域の団体が講師を探している等への情報提供を行いません。また、自主事業報告ボードをエントランスに貼り出し、チラシだけでは伝わらない事業の様子を写真やレポートにしてわかりやすくPRし、新規参加への促進策とします。

### ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

ご意見や苦情は、当施設への期待や強い関心の表れであると受け止め、誠意ある対応をしていきます。特に苦情対応で大事なことは発生を未然に防止する努力と発生した際の適切な対応です。

- ・説明は親切・丁寧・誠意をもって対応
- ・議論ではなく理解を得るような話し方
- ・迅速な解決
- ・次への未然防止策立案に活かします。
- ・行政に報告し、情報を共有します。



### 情報公開の取扱いについて

「横浜市の保有する情報の公開に関する条例」に基づき対応していきます。

行政の一員として利用者の知る権利を保障するためにも、当施設の運営に関する情報の公開に努めていきます。

- ・実施機関の担当課等の連絡先の明示
- ・日常的な報告書類の整備
- ・対象の書類整備

## 1 施設管理に関する基本方針

### (4) 施設の経営に関する考え方について

#### 本年度の経営に関する基本方針について 効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について 横浜市の環境対策に対する取組みについて

##### 本年度の経営に関する基本方針について

地区センター設置目的と緑区区政運営を踏まえ、運営方針を以下の通りとします。

##### 十日市場地区センター運営方針

- ・運営・自主事業を通して、安心・安全の暮らしを発信していきます
- ・世代間交流や子育て支援事業を強化し、人の絆を深めていきます
- ・魅力あふれるまちづくりに連動した誰もが参加しやすい多種多様な自主事業を実施していきます
- ・環境啓発やエコ推進事業の実施により、豊かな自然を次世代へ継承していきます
- ・情報の充実、おもてなしの心、更なる区民サービスの向上を図ります

##### 十日市場地区センター基本方針

十日市場地区センターの設置目的を踏まえ、創意工夫のもと、公の施設として法令順守、公平な対応、安心・安全の確保、効率的な管理運営による経費削減、利用者ニーズへの的確に対応する各種事業の実施及びサービスの向上を図ること、これを管理運営の基本方針とします。

##### 効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について

効率的な運営、経費の縮減は、最大の努力を要する必須項目ですが、その効率化や縮減が提供するサービスの質や内容の低下につながらないことを基本として取り組みます。

- ・物品調達、役務発注など、より合理的で効率の良い購買管理手法の取入れと実践により、徹底したコスト管理を行っていきます。
- ・業務フローや作業標準によるムダ、ムラ、ムリ作業の改善
  - \* 不必要な電気、空調の消灯 節電・節水の呼び掛け
  - \* 電源コンセントカバー取付
  - \* 事務室内のプリンタの印刷濃度下げ(インク消費を抑える)
  - \* 貸出備品などで、例えば「壊れたラケット」を提示し、モノを大事にする意識を喚起  
備品・消耗品費のコストを低減
- ・職員・スタッフが、多能工的な何役もこなせる職員マルチワーク体制  
業務のローテーションの自由度が増し、平準化がはかれるため、余分な人員配置が不要

##### 横浜市の環境対策に対する取組みについて

当地区センターにおいても横浜市が推進する環境対策に従って施設運営管理をしていきます。

- ・横浜市の資源ごみルート回収に参加
- ・エアコンの温度設定は横浜市の設定に準じて対応
- ・夏場は緑のカーテン実施
- ・自主事業でのエコ意識の啓発
- ・利用者への意識喚起  
建物や設備を大事に使うことの大切さ、省エネルギー・省資源のための冷暖房の過度な使用の抑制、館内における「ごみゼロ」を目指すための協力をお願いしていきます。
- ・緑区は緑被率が18区中1位であることから、特に「緑の保全」に係わる環境への取り組みは推進して行っています。

# 1 施設管理に関する基本方針

## (5) 職員体制・情報保持等の考え方について

### 職員の配置及び採用について 職員の研修計画について 個人情報の保護の措置について

#### 職員の配置及び採用について

##### 職員配置について

- ・人員構成を行うにあたり、無駄のない効率的な運営を図ります。
- ・施設担当者を配置するとともに、本社が各分野の業務をフォローします。
- ・弊社指定管理施設との協力・連携を図っていきます。(館長会 他)
- ・実行計画の実現に向けて施設担当者と館長が連携を図り、統制していきます。

- ・館長 1名
- ・副館長 2名  
(以上管理職)
- ・事務職 1名
- ・コミュニティスタッフ  
13名
- ・コミュニティスタッフ  
(美化担当) 2名

	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時
開館時間															
利用時間			午前				午後				夜間				
管理職・事務職(早番)	1~2名														
管理職・事務職(遅番)	1~2名														
コミュニティスタッフ(午前)	2名														
コミュニティスタッフ(午後)						2名									
コミュニティスタッフ(夜間)											2名				
コミュニティスタッフ(美化担当)	1名														
1日の人員体制	4~5名体制					4~6名体制					3~4名体制				

##### 採用について

一般公募と社内異動を併用しつつ、当該地区からの採用を優先します。また、従事中の職員及びスタッフについても、アクティオ管理運営方針の理解度や就労意欲の高い方を優先して採用していきます。

#### 職員の研修計画について

私どもの保有する人材育成システムにより、職員・スタッフの育成を行います。施設の職員・スタッフは担当する業務内容にかかわらず、施設に関する管理知識、接客知識などの運営業務全般に必要な研修を行い、全員がすべての業務を補佐し合える職員・スタッフを養成します。

- ・マナー研修・業務研修 (採用時)
  - ・実務研修(OJT) 年1回
  - ・リカレント研修/フォローアップ研修 (必要に応じて実施)
  - ・個人情報保護研修 年1回
  - ・人権研修 年1回
  - ・防災研修・防災訓練 年2回
  - ・役職別研修 (弊社指定管理施設館長会や地区センタースタッフ会議等で実施)
- その他弊社指定管理施設での研修に参加

#### 個人情報の保護の措置について

「横浜市個人情報の保護に関する条例」及び条例施行規則等、個人情報に関連する法律等を順守し、運営管理上必要な個人情報については厳重に取り扱い、業務遂行時において知りえた情報は流出することのないようにその保護を徹底します。

- ・弊社個人情報保護方針の掲示
- ・書類はシュレッダーで処理
- ・ノートパソコン、書類は施錠できる場所に保管
- ・事務所内への職員・スタッフ以外の立ち入りを禁止
- ・利用者が記入する各種書類に個人情報保護に関する文言を記載
- ・個人情報保護に関する研修の実施

## 1 施設管理に関する基本方針

### (6) 緊急時対策について

#### 防犯、防災の対応について その他緊急時の対応について

##### 防犯、防災の対応について

日常の運営において危険と思われる箇所・設備・業務を洗い出し、問題が発生する前に手立てをします。

##### 「犯罪を発生させない」日常の運営における取組

- ・受付では絶対に空席にせず、常に来館者を把握します。
- ・来館者一人ひとりに対して、職員・スタッフが常に明るく、笑顔で相手の目を見て声掛けをします。
- ・各コマ(午前・午後・午後・夜間)での館内巡回点検を徹底します。
- ・「防犯への備え」を見える化します。防犯グッズ(サスマタ・催涙スプレー・カラーボール等)の設置
- ・利用者へ、自己管理意識を促す(ポスター掲示等)ことにより、盗難や事故の発生を防ぎます。

\* 公共施設において被害が多発し始めているトイレ・更衣室等での盗撮・盗聴行為や、その器材の設置等を見えるするため、私どもでは「電波クリーニング」を導入し、同様の犯罪を未然に防止しています。

##### 「消防計画」に基づく防災訓練の実施

所轄消防署の協力を受け、年2回の防災訓練や研修を確実に実施し、万が一の不測の事態に際し全職員・スタッフが冷静に対応できるよう常に準備しておきます。

- ・避難訓練
- ・通報訓練
- ・消火訓練
- ・AED 取扱
- ・防犯訓練

館長が甲種防火管理者講習を取得、全施設スタッフが普通救命講習を受講します。

##### 地域とともに行っている防犯、防災への取り組み

- ・地域の防犯、防災講習会を自主事業として共催し、防犯、防災の情報発信、交換を実施
- ・防犯情報等は、情報内容に応じて職員・スタッフへ周知、館内に掲示
- ・子ども110番施設として登録・敷地内夜間パトロールを近隣の交番に依頼し、実施
- ・地域防犯パトロール拠点、休憩所等としての利用促進
- ・小学校(中学校)の児童(生徒)が描く「地域防犯ポスター」コンクールの開催、展示を計画

##### その他緊急時の対応について

- ・それぞれの事案(地震、風水害、火災、不審者等)にあわせた緊急時対応マニュアルを作成します。
- ・事案発生時には速やかに貴区に連絡し、判断を仰ぐことのできる体制をとり、緊急時においても迅速かつ安定した業務を行います。
- ・自衛消防隊を設置し、合理的で実効性のある安全管理体制を構築します。
- ・全職員・スタッフが119番通報段取りメモを常備します。
- ・地域振興課所管施設緊急連絡網及び十日市場地区センター管理業務緊急連絡表を設置します。
- ・休日や夜間の緊急時にも連絡可能な行政担当者の電話番号を事前に確認しておきます。
- ・AEDを設置し、救命救急研修を行います。
- ・指定管理者業務に即した包括型保険に加入します。



# 1 施設管理に関する基本方針

## (7) 施設の保全について

### 建物・設備等の保守・点検について 清掃業務について 植栽・樹木の維持管理について

#### 建物・設備等の保守・点検について

施設の維持管理業務については専門会社へ委託し、弊社が管理を行う体制で実施します。本社に設備全般を管理・指導する担当者を配置し、施設担当または館長が立ち会いのもと、それぞれの業務を遂行します。

できる限り、休館日を利用して保守・点検を行なう予定ですが、開館中に実施しなければならない場合は、利用者の安全を確保した上で作業を行います。

法令や仕様書で定められた必要な回数の定期点検及び調整、部品の交換等を行い、当施設が持つ機能を損なわず最大に発揮できるよう、業務を安定的かつ確実に実施します。

不具合等が発生した場合も迅速に対応し、必要に応じて現地調査や立会いを行います。

#### 清掃業務について

館内の日常清掃業務はコミュニティスタッフが行ないます。また、軽微な清掃につきましては、コミュニティスタッフに係わらず、職員・スタッフも行ないます。

定期清掃は休館日に設定し、専門会社へ委託をし、施設担当または館長が立ち会いのもと、それぞれの業務を遂行します。

#### 植栽・樹木の維持管理について

敷地内の植栽・樹木については、雑草除去、剪定等は専門会社に委託します。また、落ち葉等はコミュニティスタッフが掃き掃除を行ないます。

維持管理業務	主な業務（回数等）
建物保守管理	・建築設備及び昇降機定期点検(年1回) ・建築物定期検査(3年1回)
設備機器管理	・機械設備総合巡視点検(年12回) ・昇降機保守点検(年12回) ・自動扉(年4回) ・自家用電気工作物、月次(年12回) ・自家用電気工作物、年次(年1回) ・消防用設備等定期点検(年2回) ・防火対象物定期点検(年1回)
保安警備	・機械警備(閉館時)
清掃	・日常清掃(開館時随時) ・定期清掃(年1回,2回,4回,6回)
環境衛生管理	・空調設備保守点検(年2回,4回) ・空調用自動制御機器保守点検(年2回) ・受水槽清掃(年1回) ・冷水器保守点検(年1回) ・飲料水水質検査(年1回) ・レジオネラ属菌検査(年2回) ・害虫駆除(年2回)
外構・植栽	・雑草除去(随時)
備品管理	・備品調達 ・備品更新 ・備品保守、修理 ・備品廃棄、 ・備品台帳管理
廃棄物処理	・「横浜G30」に基づき実施

## 2 自主事業に関すること

### (1) 自主事業計画に対する基本的な考え方

- 自主事業について
- 自主事業の運営方法について
- PRの強化について

#### 自主事業について

自主事業を実施する、地域住民がこれへ参加することにより、新しい地域コミュニティ団体やサークルを形成することであるとされています。それと同時に施設の設置目的の具現化、世代間交流機会の提供、空き部屋の活用など多くの意味合いがあり、施設の活性化はもとより、地域の活性化においても非常に重要なものであると考えます。

十日市場地区センターでは下記を主なテーマとして自主事業を実施します。

私どもが地区センターの指定管理者として利用者と関わりあい、共に育んできた経験を活かし、これまで余り利用されなかった世代の方々も含め、あらゆる世代の方々が当地区センターを活用してもらえ事業を展開します。そして、それらの事業を通じて人々が交流し、ひいてはさらなる“わがまち意識”の醸成につながっていく事業計画を立案します。

- ・異世代交流の促進 異世代が参加できる事業や既存住民と新規住民とを結びつけるようなイベントを実施、
- ・子育て支援の強化 弊社指定管理地区センターで好評な選り抜きの子育て支援事業を実施する
- ・高齢者や団塊世代の利用 生涯学習拠点として講師の人材発掘など、地域活動への参加を促進
- ・小中高生の健全育成 小中高生が安心して遊び交流できる事業等を実施
- ・エコ意識の啓発と維持 地域住民の環境対策における意識向上を図る
- ・新規利用者層の獲得 新規住民層のファミリーや若年移住者、地域の施設をあまり利用されない男性や若者等、新たな利用者層の拡大を図る

#### 自主事業の運営方法について

地区センターに足を運んでいただくきっかけづくりを目指した「自由参加型事業」や、サークル化による継続利用を目指した「対象者別事業」など、明確な目的のもと、常に地域の持つニーズや全体的なバランスを考えながら開催します。

#### 利用者ターゲットの把握

- ・あらたな自主事業を展開し、新規利用者層を獲得していきます。
- ・地域の方々や利用者とともに年2回大規模イベントを行ないます。施設主催ではなく、地域で活動する団体や個人と交流・連携・協力することにより、地域力を高め、魅力づくりに寄与していきます。

#### 稼働の低い部屋の利用促進のための取り組み

- ・自主事業を実施し、サークル化 特に利用が少ない料理室で様々な自主事業を実施
- ・新規の団体へ部屋の空き状況の案内など 新規団体の活動が低下しないよう、バックアップ

#### PRの強化について

- ・自主事業チラシ、ポスターの館内掲示 ・十日市場地区センターHPの運営 ・区内の施設のHPにリンク
- ・地区センター便りの定期発行、町内回覧板や町の掲示板への掲示依頼
- ・緑区報、区民活動支援センターの広報誌、地域タウン誌等への自主事業やイベント等の掲載依頼
- ・神奈川新聞、大手新聞社各社横浜支局、地元CATVやラジオ局への掲載依頼情報投げ込み

3 基本協定書等に定めた目標達成に向けた取り組みについて(必要に応じて別紙(様式任意)で作成をお願いします。)

- (1) 稼働率向上に向けた取り組みについて  
(目標 稼働率 %)
- (2) 利用料金収入増に向けた取り組みについて  
(目標 利用料金収入平成 21 年度実績 %増)
- (3) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組みについて
- (4) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて

(1) 稼働率向上に向けた取り組みについて

「5年間で年間施設稼働率を平成21年度実績の稼働率(52.1%)からプラス5%高めること」を目標に掲げ、段階を経た施策で施設の活性化・利用者の増加の結果としての収入増を目指します。地域住民の定期的な施設利用、予約の少ない部屋や時間帯の利用推進、自主事業のサークル化、地域活動の拠点としての利用を積極的に促進し、稼働率を向上させます。

平成 27 年度までの目標  
(1) **稼働率 57.1%** (平成 21 年度実績プラス 5 % )

(2) 利用料金収入増に向けた取り組みについて

稼働率同様、「5年間で年間利用料金収入を平成21年度収入実績のプラス 1.5%増収」を目標に収益を上げていきます。横浜市地区センター条例に定められた利用料金設定を基準とし、現状を踏襲した利用料金設定の下、運営していきます。しかし、年間稼働率が低い部屋については、利用料金の限度範囲内での値下げや利用方法の拡大を検討するなど、稼働率向上を目指して調整していきます。

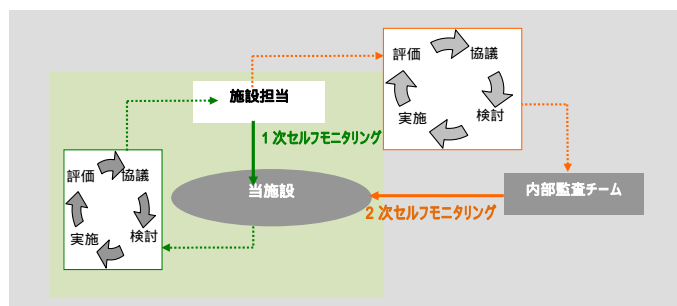
平成 27 年度までの参考目標  
(2) 利用料金収入...平成 21 年度実績 1.5%増

(3) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組みについて

独自のHPを作成し写真や図面を用いたわかりやすく楽しいHPを運用し、インターネットを活用する若い世代や社会人を対象にアクティブな広報活動(メールマガジンの配信等)を行い、当方からイベント(自主事業情報)や季節の便り、などを随時・定期的に利用者へ配信し、集客に繋がります。高齢者層には、直接的なコミュニケーション(口コミ)がPRや周知に最も適していると考えます。職員・スタッフの日常の接遇や対応が良好であればこそ、当地区センターの評判が伝わり、利用促進につながります。その他、地域住民や諸団体、学校関係等との連携を常に求めつつ、積極的な告知やアウトリーチも展開していきます。

(4) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて

目標達成を常に意識し、継続的改善の組織作りや管理運営の情報を職員が共有でき、行政や住民に向けて説明責任を果たせるツールにつながるモニタリングを前向きにとらえ、2段階にわたるセルフモニタリングを実施していきます。



## 自主事業計画書

団体名 十日市場地区センター

事業名	募集対象	自主事業予算額					
	募集人数	総経費	収入		支出		
	一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
1 はじめてのプチ・ガーデニング	一般	64,000	0	64,000	22,220	38,900	2,880
	16名						
	4,000円						
2 ハーブの時間	一般	192,000	0	192,000	55,550	94,450	42,000
	24名						
	800円						
3 地域の食卓 おそうざいくらぶ ・ ・ 期	一般	288,000	0	288,000	79,992	199,908	8,100
	16名						
	6,000円						
4 はじめてのパン作り教室	一般	216,000	0	216,000	79,992	119,808	16,200
	18名						
	6,000円						
5 そばうち教室	一般	16,000	0	16,000	5,555	9,245	1,200
	16名						
	1,000円						
6 人とまち 防災・防犯・介護勉強会	全年齢層	40,000	40,000	0	30,000	10,000	0
	40名						
	無料						
7 緑区「歴史散歩」	全年齢層	25,000	25,000	0	15,000	10,000	0
	20名						
	無料						
8 春休みプチトラベル	全年齢層	70,000	50,000	20,000	0	0	70,000
	40名						
	500円						
9 十日市場寄席	全年齢層	40,000	28,000	12,000	40,000	0	0
	40名						
	300円						
10 ママも一緒に絵本を楽しもう！	成人	150,000	30,000	120,000	30,000	114,600	5,400
	20名						
	1,000円						
11 「和」の遊び「和」の楽しみ	全年齢層	25,000	25,000	0	20,000	5,000	0
	10名						
	無料						
12 初めての茶道 夏・冬・春	小学生から一般	26,300	3,800	22,500	16,666	7,294	2,340
	15名						
	500円						
13 地区センターにオーケストラがやってくる！	全年齢層	40,000	40,000	0	40,000	0	0
	200名						
	無料						

事業名	募集対象	自主事業予算額					
	募集人数	総経費	収入		支出		
	一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
14 地区センナイト ロビーイベント・コンサート	成人	20,000	20,000	0	20,000	0	0
	40名						
	無料						
15 リフレッシュ・ヨーガ ・ ・ 期	一般	233,310	8,310	225,000	233,310	0	0
	75名						
	3,000円						
16 エアロピクス&子育ての輪 ・ ・ 期	未就園児と保護者	382,500	0	382,500	239,976	89,064	53,460
	150名						
	3,000円(委員1,500円)						
17 地区センみんなでスポーツ	全年齢層(特に小中学生)	18,160	18,160	0	9,000	3,160	6,000
	60名						
	無料						
18 子どもスタッフ大募集!みんなで 地区センターまつりを盛り上げよう!	小学生	17,560	17,560	0	0	10,000	7,560
	10名						
	無料						
19 十日市場地区センターまつりで 発表しよう!	全年齢層	41,600	35,600	6,000	30,000	6,000	5,600
	20名						
	300円						
20 団塊のみなさん! 地区センデビューおめでとう!	60歳以上	25,000	10,000	15,000	10,000	15,000	0
	15名						
	500円						
21 エコイベント ライトダウン七夕! やさしい光で地球を守ろう!	全年齢層	4,000	0	4,000	0	4,000	0
	20名						
	200円						
22 エコイベント マイ箸&マイ箸袋作り	成人	14,500	10,000	4,500	10,000	4,500	0
	15名						
	300円						
23 女子中高生のデコづくり講座	女子中高生	26,000	20,000	6,000	10,000	16,000	0
	10名						
	300円						
24 「星たまご」で星座を!	子ども	50,000	50,000	0	0	50,000	0
	100名						
	無料						
25 子ども向け講座	未就学児・小学生	120,000	75,000	45,000	75,000	45,000	0
	15名×10回						
	300円						
26 母の日のフラワーアレンジメント	小学生から一般	16,000	0	16,000	5,555	9,725	720
	20名						
	800円						
27 お父さんとカレーを作って遊ぼう	小学生とのお父さん	12,995	195	12,800	5,555	6,000	1,440
	16組						
	800円						

事業名	募集対象	自主事業予算額					
	募集人数	総経費	収入		支出		
	一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
28 親子で遊ぼう！	未就学児と保護者	70,000	34,000	36,000	60,000	10,000	0
	30組						
	100円						
29 親子学級	未就学児と保護者	60,000	0	60,000	60,000	0	0
	20組						
	1500円						
30 ママと一緒に絵本を楽しもう！	未就学児と保護者	11,000	11,000	0	9,000	2,000	0
	20名						
	無料						
31 ウィークエンドWithパパ	お父さんと子ども	29,000	9,000	20,000	24,000	5,000	0
	15組、10組						
	無料、1000円						
32 actioプレゼンツ アートと触れ合おう！	全年齢層	40,000	40,000	0	30,000	10,000	0
	100名						
	無料						
合 計		2,383,925	600,625	1,783,300	1,266,371	894,654	222,900

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

## 自主事業別計画書

団体名 十日市場地区センター

事業名	目的・内容	実施時期・回数
1 はじめてのプチ・ガーデニング	【目的】 ポット苗を使った寄せ植え教室。  【内容】 ポット苗を使って、初心者でも簡単に花を飾り付ける方法を学びます。	1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
2 ハーブの時間	【目的】 季節ごとのハーブの楽しみかた、効用を学び、生活に活かす。  【内容】 料理・手芸・クラフト等、さまざまなテーマでハーブに親しむ。	10回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
3 地域の食卓 おそうざいくらぶ ・ ・ 期	【目的】 夕食向けの料理の講習 食文化の低下をストップ。横浜市で生産された野菜を中心に した献立を紹介。 地域の繋がり、地産地消や食事の楽しみを再発見してもら う。  【内容】 2人分のお惣菜を、先生の指導のもと調理を行い、自宅に持ち帰る。	3期 9回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
4 はじめてのパン作り教室	【目的】 添加物のない手づくりのよさを見直す。パン作りの原理原則を学ぶ。  【内容】 こねて、発酵、成型、焼き上がりまで、自宅でもできるように、基本を練習。 毎回違う種類のパンを焼き、試食を楽しむ。	2期 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
5 そばうち教室	【目的】 日本の伝統食を作る。  【内容】 お料理教室というと西洋料理が主になってしまうが、日本古来の 食べ物「そば」を作る。	1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
6 人とまち 防災・防犯・介護勉強会	<p>【目的】 防災や防犯、介護等について基本から学ぶ勉強会。 「自分の安全や安心のためには、まちの安全や安心までも視野に入れて日頃から備えておく事が大切」をテーマに開催。</p> <p>【内容】 地域で活躍する方や専門家を囲んで、講演会という形ではなく共に考える勉強会として開催。 ・地図上で避難経路を考えよう・非常食の作り方の講習会 ・振り込め詐欺の実態と対策 ・介護を受けている人、している人のためのコンサート ・介護・認知症 ・笑って若返り講演会 等</p>	6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
7 緑区「歴史散歩」	<p>【目的】 自分たちの住む地域も、知っているようで知らない面があるもの。 改めて緑区の歴史や魅力を解説つきで散歩しながら紹介し、地元への再発見で地元愛を深めていただく。</p> <p>【内容】 ・緑区の歴史や魅力の紹介 ・横浜の歴史や魅力の紹介 ・横浜&amp;緑区 ・×クイズ大会 等</p>	3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
8 春休みプチトラベル	<p>【目的】 出会いと別れの時期である春に、子どもから高齢の方まで幅広く参加できる日帰りプチ旅行での参加者交流、思い出作りを目的。 弊社の指定管理地区センターで大変好評の企画。</p> <p>【内容】 日帰りできる範囲で、横浜の知られざる名所や個人では入場することができない場所に出かける。</p>	4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
9 十日市場寄席	<p>【目的】 笑いは最高の健康法。日本の伝統文化である落語は、笑いの最高傑作であり、優れた話芸に触れることにより、日頃の生活に張りが出る。</p> <p>【内容】 立川一門、林家一門等、人気上昇中の落語家を招聘し、地域を笑いの渦に。</p>	1回



事業名	目的・内容	実施時期・回数
10  こだわりの	<p>【目的】 「様々な嗜好品」をおいしく楽しめるよう、プロのこだわりを焦点をあて、「こだわりの」のうんちくや技法を学ぶ。</p> <p>【内容】 例) 美味しいコーヒーの淹れ方(ドリップの多彩な方法、豆の選び方、その他) 例) 家庭で楽しめるカクテル技術 (カクテルの歴史、バーテンダーこだわりやテクニック、レシピと作り方)</p>	2ヶ月毎1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
11  「和」の遊び「和」の楽しみ	<p>【目的】 日本の伝統文化に「遊び」や「楽しみ」の方向性から近づき、現在の生活の中にいきづく「和」に注目をする。 また、子ども達に和室での正座や綺麗なおじきの仕方、和のマナー等に触れる機会も作る。</p> <p>【内容】 ・和のマナー めざせ日本美! ・和の笑い 笑いと落語界の日本語を知ろう。 ・和のたしなみ(茶道、華道、着付等)。 ・和の遊び(百人一首、おはじき等)</p>	4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
12  初めての茶道 夏・冬・春	<p>【目的】 流派や型にこだわらず、お茶の心を学ぶ。お点前体験。</p> <p>【内容】 お茶の歴史・行事の由来等聞き、お茶をいただき、次に自分でもお点前してみます。</p>	夏・冬・春休み 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
13  地区センターに オーケストラがやってくる!	<p>【目的】 身近な地区センターで本格的なクラシックの生演奏等に触れていただく文化事業として開催。 子ども達にオーケストラ鑑賞を経験してもらう事も目的としている。</p> <p>【内容】 当センターの恒例事業として企画していきたい。 クラシックのみでなくその時話題の曲も盛り込み、子どもから大人までが楽しめる身近なプログラムで、約1時間の無料演奏を行う他、楽器紹介等を行う。</p>	1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
14  地区センナイト ロビーイベント・コンサート	<p>【目的】 仕事を持っていると、昼間ではなかなか地区センターへ足を運ぶ機会がない方へ、仕事帰りにも気軽に地区センターのロビーへ寄っていただき、ちょっとしたつろぎの時間を味わっていただく事で、地区センターへ足を運ぶきっかけ作りとする。</p> <p>【内容】 ・フルート演奏会 ・大人のための朗読会 ・時にはミニ講演会 ・ジャズ演奏会 ・マジックショー について 等</p>	4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
15 リフレッシュ・ヨーガ 期	【目的】 1日の疲れをとり、ヨーガを通して親睦をはかる。  【内容】 1日の疲れをとるために夜の時間帯(18時30分～20時)としたソフトなヨーガ。 その日の様子を見ながらの指導で、体が温まり疲れを取る。	1期10回  第 期 4月～7月 第 期 9月～12月 第 期 1月～3月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
16 エアロピクス&子育ての輪 期	【目的】 ママの健康作りをしながら子育ての輪を広げる。  【内容】 初心者エアロピクス教室。仲間と子どもを「相互保育」しながら、楽しく健康作りをする。 運営委員をおきグループ分けをして運営委員を世話係とする。	1期9回  第 期 4月～7月 第 期 9月～12月 第 期 1月～3月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
17 地区センみんなでスポーツ	【目的】 スポーツを通じた世代間・地域交流促進が目的。利用が多い小学生だけでなく、利用促進を図りたい中高生を対象に実施することにより、児童健全育成に寄与します。また、シニアチームとの対戦や混成チームによって世代間交流も図る。  【内容】 ・ドッチボール大会 ・バスケットボール大会 ・卓球大会 等	1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
18 子どもスタッフ大募集！ みんなで地区センターまつりを盛り上げよう！	【目的】 地区センターまつりを一緒に盛り上げてくれる子ども達を、子どもスタッフとして募集し、子ども達のアイデアでイベントを実行していく事によって自主性や責任感、達成感を味わい、皆で共有する喜びを体験する。  【内容】 担当スタッフも入り、事前に子ども会議の場を設け、当日に行う子ども達のイベントの準備をしていく。会議は地区センターで日程を合わせ開催し、イベントの準備に関しては、放課後に子ども達が来館した際にできるようにしておき、極力大人が手を出さずに実施していく。	3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
19 十日市場地区センター まつりで発表しよう！	【目的】 地域のための地域による「地区センターまつり」。サークル参加者は勿論、参加していない人も、特技や芸を発表する立場として参加してもらおう場として、楽しんでもらう。子どもからお年寄りまで一緒に楽しむ世代間交流を目的として開催。  【内容】 子どもから大人までが一緒に参加ができる内容で開催。 ・一日限りの十日市場地区センター合唱団結成！ ・オリジナル巨大絵本を作って読み聞かせ！ ・みんなのかわいい子どもレストラン等	10～12回  発表1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
20  団塊のみなさん！ 地区センデビュー おめでとう！	<p>【目的】 団塊の世代の退職はほぼ終息する。再就職をしていた方も徐々にリタイアし、本当の意味での退職後の生活がスタートする。 そこで先に退職した先輩方の話を聞いたり、同世代の講座開催、退職後の不安について等を取り上げ、これまでとはちょっと違う生活の楽しみ方心得を紹介。</p> <p>【内容】 ・昔遊びとは言わせない！今こそ同じ土俵でベーゴマ遊び ・我が家の は任せろ(大工、植栽剪定、コック 等) ・年金を有効活用！お金に関する話 ・自分史作り ・講師になってみよう！子ども向け講座講師への道！ 等</p>	2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
21  エコイベント ライトダウン七夕！ やさしい光で 地球を守ろう！	<p>【目的】 地球温暖化に焦点を当て、ただ消費電力を減らす事だけを目的とせず、楽しみながら電気消費量を少しでも減らす事を目的とする。</p> <p>【内容】 廃材を利用してミニプラネタリウムを作成し、夜間にロビーを消灯して、参加者のプラネタリウムで天の川を登場させる。地区センターとしてのライトダウンも勿論の事、参加者にも作成したプラネタリウムを持ちかえり、家でも楽しみながら、地球温暖化に一役かっていた。</p>	7月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
22  エコイベント マイ箸 & マイ箸袋作り	<p>【目的】 お弁当や、飲食店等で割り箸を使わないで良いように、マイ箸とマイ箸袋を作り、身近な所からエコ意識を育て、継続しやすいエコ活動として取り入れてもらう。</p> <p>【内容】 木材や竹を使って自分だけのオリジナル箸を作り、それに合わせて、布で箸袋を作る。</p>	2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
23  女子中高生の デコづくり講座	<p>【目的】 日頃当施設に来館されることの少ない女子中高生に、人気の講座を開催することにより、来館を促進することが狙い。また創造意欲をかきたてることも目的。</p> <p>【内容】 女子中高生に人気のデコ講座。各色の鏡とデコ用ラインストーンを用意し、好きな装飾を楽しむ。</p>	2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
24  「星たまご」で星座を！	<p>【目的】 移動式プラネタリウム設置展開し、地球環境への興味関心を深めていただく。</p> <p>【内容】 アクティオの母体である太陽工業(株)製品である『星たまご』(移動式プラネタリウム)を館内で展開。普段なかなか見ることができない夜空の星を疑似体験していただく。</p>	夏休み期間 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
25  子ども向け講座	<p>【目的】            工作やスポーツ等、一つの目的を極力大人の手を入れず、様々な年齢層の子ども達が自分達の発想や力で楽しみ、達成感を味わう事を目的とする。また徐々に難しくなっていく事柄にもチャレンジができるように連続講座も開催。</p> <p>【内容】            ・子ども工作講座(エコ工作、科学工作、立体工作等)            ・みんなでスポーツ講座(ドッチビー等)            ・料理&amp;お菓子作り(料理を作ってお馳走しよう！等)            ・昔遊びでベーゴマ大会            ・地区センターで英語あそび！ 等</p>	10回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
26  母の日の フラワーアレンジメント	<p>【目的】            母の日企画。気持ちをかたちに表す第一歩。年代にこだわらず、プレゼントのお花を作り楽しむ。</p> <p>【内容】            やさしい素材で、はじめての子どもにもできるアレンジメントでカードも作ります。</p>	1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
27  お父さんと カレーを作って遊ぼう	<p>【目的】            お父さんとお料理、そして思いっきり体を動かして遊ぶ貴重な時間</p> <p>【内容】            カレーを作って、鬼ごっこ等の素朴な遊びをした後に、親子でカレーを楽しく食べる。</p>	1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
28  親子で遊ぼう！	<p>【目的】            参加してくれる親子が、家に帰ってからでもできる簡単な親子のふれあい遊びのヒントをつたえる。</p> <p>【内容】            自由自在に変わる素材遊びだけで、こんなに楽しく遊べちゃうんだ！ということを発見してもらう。            たくさん人がいるだけで、何か楽しく、気軽に地域の親子がふれあえるきっかけ作りの場とする。</p>	12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
29  親子学級	<p>【目的】            地域子育て支援の場、子育て交流が目的。交流によって子育ての課題を共有し自主的に改善に向かう活動を促し、次の子育て交流へ引き継いでいくサイクル構築を目指す。            弊社の指定管理地区センターで大変好評</p> <p>【内容】            ・「げんきすくすく」対象：1歳4ヶ月～11ヶ月の幼児と保護者            ・「このゆびとまれ」対象：2歳児の幼児と保護者</p>	2回  各5回コース

事業名	目的・内容	実施時期・回数
30  ママと一緒に 絵本を楽しもう！	<p>【目的】 家庭で子ども達に絵本の読み聞かせをしてほしいという願いを込めた参加型おはなし会。</p> <p>【内容】 毎回テーマを決めて、季節・国・作家別等に絵本を紹介したり読み聞かせを行い、家庭での読み聞かせのヒントを紹介。地区センターからの発信のみでなく、毎回参加者にどのような絵本に興味があるか、今後はどんなテーマを取り上げてほしいか等の意見を聞きながら次回以降の絵本紹介等にも生かしていく。</p>	9回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
31  ウィークエンドWithパパ	<p>【目的】 日頃当施設への利用が少ない若いお父さんに興味を持たれる講座を実施し、来館を促進するのが狙い。</p> <p>【内容】 私どもの施設で人気のある「パパの読み聞かせ」等を実施。パパが読み聞かせに飛び入り参加する等、体験もまじえ、子どもとのふれあいを深めるきっかけとする。</p>	4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
32  actioプレゼンツ アートと触れ合おう！	<p>【目的】 アクティオは、全国で事業を展開することから、様々なジャンルの音楽家や芸術家と連携を持っている。音楽家たちはアクティオの社会貢献に賛同し、アクティオ・パフォーマンス・クルー（APC）として、地域の人や文化と触れ合うコンサート等を開いている。会社単位で企画する事により、低コストで、本格的アーティストによる演奏会等が開催できる。</p> <p>【内容】 主なアーティストは以下の通り。 ・XUXU(4人組アカベラユニット) クラシック、ポップスから、ビートルズ、日本のアニメや童謡、さらにオリジナリティ溢れるスカットを駆使し、さまざまなジャンルの音楽を、独自の世界観で色鮮やかに歌いあげる。 ・パンポップパラダイス ドラム缶からつくられた二十世紀最後のアコースティック楽器、スチールパンを使ったカリブ音楽。 ・平井あみ 今注目を浴びる若手実力派のジャズシンガー。ひとつひとつ詞を紡ぐように織りなす、そんな繊細で透明感あふれる魅惑のヴォイス。</p>	1回

# 平成23年度 十日市場地区センター収支予算書

## 収入の部

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	35,295,000					横浜市より
利用料金収入	3,600,000					
自主事業収入	1,783,000					
雑入	650,000					
印刷代	140,000					
自動販売機手数料	500,000					
その他	10,000					
<b>収入合計</b>	<b>41,328,000</b>					

## 支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>20,648,000</b>					
給与・賃金	17,059,000					
社会保険料	2,276,000					
通勤手当	1,313,000					
<b>事務費</b>	<b>3,145,000</b>					
旅費	10,000					
消耗品費	900,000					
会議費	25,000					
印刷製本費	150,000					
通信費	200,000					
使用料及び賃借料	350,000					
備品購入費	1,000,000					
図書購入費	200,000					
施設賠償責任保険	200,000					
振込手数料	10,000					
その他	100,000					
<b>事業費</b>	<b>2,384,000</b>					
自主事業費	2,384,000					
<b>管理費</b>	<b>9,497,000</b>					
光熱水費(管理費A)	5,050,000					
電気料金	2,500,000					
ガス料金	1,800,000					
水道料金	750,000					
保守管理費(管理費B)	4,447,000					
清掃費	710,000					
修繕費	630,000					
機械警備費	262,000					
消防設備点検費	189,000					
空調衛生設備保守	1,092,000					
エレベーター	441,000					
自動ドア	126,000					
電気設備保守	273,000					
非常用放送設備	0					消防設備点検に含む
害虫防除費	84,000					
植栽管理	210,000					
設備総合巡視点検	315,000					
その他	115,000					建築設備保守▲120千円
<b>公租公課</b>	<b>954,000</b>					
<b>事務経費</b>	<b>3,500,000</b>					
<b>二一ズ対応費</b>	<b>1,200,000</b>					
<b>支出合計</b>	<b>41,328,000</b>					
<b>差引</b>	<b>0</b>					